

(別記様式第1号)

計画作成年度	2024年度
計画主体	瑞浪市

瑞浪市鳥獣被害防止計画

(2025年度～2027年度)

<連絡先>

担当部署名 瑞浪市経済部農林課農地森林整備係
所在地 岐阜県瑞浪市上平町1丁目1番地
電話番号 0572-68-9802
FAX番号 0572-68-9862
メールアドレス norin@city.mizunami.lg.jp

1. 対象鳥獣の種類、被害防止計画の期間及び対象地域

対象鳥獣	イノシシ、ニホンジカ、アライグマ、ヌートリア、ハクビシン
計画期間	2025～2027年度
対象地域	瑞浪市全域

2. 鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止に関する基本的な方針

(1) 被害の現状(2023年度)

鳥獣の種類	被害の現状	
	品目	被害数値
イノシシ	水稲、豆類、野菜	142a 1,739千円
ニホンジカ	水稲、豆類、飼料作物	1,888a 2,293千円
アライグマ	果樹	1a 39千円
ヌートリア	—	0a 0円
ハクビシン	果樹	1a 39千円

(2) 被害の傾向

<ul style="list-style-type: none"> ・市内全域でイノシシによる水稲をはじめとした農作物への被害のほか用排水路やため池等の農業施設、住宅地付近の掘り起こし被害やイノシシとの接触による自動車事故が発生している。 ・中山間部においてニホンジカによる農作物や飼料作物への被害が確認されている。また、被害情報等から生息域が拡大していると想定される。 ・アライグマ、ヌートリア及びハクビシンの被害報告は少ないが、生息は確認されているため、今後も対策を怠らないよう留意する必要がある。

(3) 被害の軽減目標

指標	現状値(2023年度)	目標値(2027年度)
イノシシ	142a 1,739千円	100a 1,218千円
ニホンジカ	1,888a 2,293千円	1,322a 1,606千円
アライグマ	1a 39千円	0.7a 28千円
ヌートリア	0a 0千円	0a 0千円
ハクビシン	1a 39千円	0.7a 28千円

(4) 従来講じてきた被害防止対策

	従来講じてきた被害防止対策	課題
捕獲等に関する取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 瑞浪市鳥獣被害対策実施隊及び個人が実施する被害防止捕獲により、個体数の調整を行った。 ・ 新規に狩猟免許（わな猟）を取得された方に対し、受験手数料の一部に対する補助を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 瑞浪市鳥獣被害対策実施隊の隊員が高齢化しており、今後、実施隊員の確保が難しくなると考えられる。 ・ 箱わなによる捕獲が主流であるため、くくりわなでの捕獲が必要となるニホンジカについては、捕獲技術の向上及び継承が課題となっている。
防護柵の設置等に関する取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市単事業で電気牧柵に対する補助を行った。 ・ 補助金の活用により、ワイヤーメッシュ柵を設置した。 ・ 追い払い活動をする者に対し用具の貸し出しを行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ワイヤーメッシュ柵の設置は農家の負担が大きいことから設置が進まない地区がある。 ・ ニホンジカの生息域の拡大により、イノシシ用の柵が設置してある地域においても防護ができない。 ・ 住宅など農地以外に対する防護の支援策がない。
生息環境管理その他の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ ワイヤーメッシュ柵の設置地区を中心に緩衝帯（バッファゾーン）の整備について検討を行った。 ・ 東濃農林事務所の鳥獣被害対策専門指導員の協力により、鳥獣害対策講習会を希望する地区等で実施した。 ・ 農林課職員において狩猟免許の取得や研修等の参加により、鳥獣害対策についての理解を深めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緩衝帯（バッファゾーン）の整備については、山林所有者の同意が必要となるが、理解を得るのに時間を要する。 ・ 鳥獣害対策について、人任せ（市や猟師等）になり、自分達で防護しようという当事者意識が低い。

(5) 今後の取組方針

引き続き、瑞浪市鳥獣被害対策実施隊を中心とした被害防止捕獲の実施のほか、農家等に対する電気牧柵やワイヤーメッシュ柵の補助、緩衝帯（バッファゾーン）の整備により、鳥獣が人里に近づきにくい環境づくりを行う。

また、狩猟免許（わな猟）の取得補助による担い手確保の推進、鳥獣害対策講習会等により農家等への対策周知についても引き続き行う。

3. 対象鳥獣の捕獲等に関する事項

(1) 対象鳥獣の捕獲体制

一種銃猟免許又はわな猟免許の所持者のうち、鳥獣被害防止対策に積極的に取り組むことが見込まれ、瑞浪市猟友会長が推薦する者を実施隊員として任命する。

瑞浪市農林課は、市民から被害報告の受け、実施隊員に対し現地調査及び捕獲に関する指示を行う。

(2) その他捕獲に関する取組

年度	対象鳥獣	取組内容
2025 ～ 2027	イノシシ ニホンジカ	・狩猟免許（わな猟）取得補助の活用により、被害防止捕獲の担い手確保を推進する。 ・捕獲の報奨金等の増額について検討する。

(3) 対象鳥獣の捕獲計画

捕獲計画数等の設定の考え方					
近年の捕獲実績を参考に設定する。					
捕獲数	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
イノシシ	356頭	738頭	349頭	549頭	484頭
ニホンジカ	43頭	8頭	8頭	12頭	61頭
アライグマ	9頭	26頭	16頭	10頭	16頭
ヌートリア	0頭	0頭	0頭	0頭	0頭
ハクビシン	-頭	-頭	-頭	-頭	-頭

捕獲計画数			
捕獲計画数	2025年度	2026年度	2027年度
イノシシ	550頭	550頭	550頭
ニホンジカ	80頭	80頭	80頭
アライグマ	20頭	20頭	20頭
ヌートリア	20頭	20頭	20頭
ハクビシン	5頭	5頭	5頭

捕獲等の取組内容			
対象鳥獣	捕獲手段	実施予定時期	捕獲予定場所
イノシシ ニホンジカ アライグマ ヌートリア ハクビシン	箱わな・くくりわな 銃器（止めさし）	通年*	市内全域
* 被害軽減のため猟期中も被害防止捕獲・個体数調整捕獲を実施する。			

ライフル銃による捕獲等を実施する必要性及びその取組内容

(4) 許可権限委譲事項

対象地域	対象鳥獣

4. 防護柵の設置等に関する事項

(1) 侵入防止柵の整備計画

対象鳥獣	整備内容
	2025～2027年度
イノシシ ニホンジカ	・ワイヤーメッシュ柵 15km/年度 ・電気柵 5件/年度

(2) 侵入防止柵の管理等に関する取組

対象鳥獣	取組内容
	2025～2027年度
イノシシ ニホンジカ	・ワイヤーメッシュ柵設置地区等と管理契約を締結し設置地区等で管理を行う。

5. 生息環境管理その他被害防止施策に関する事項

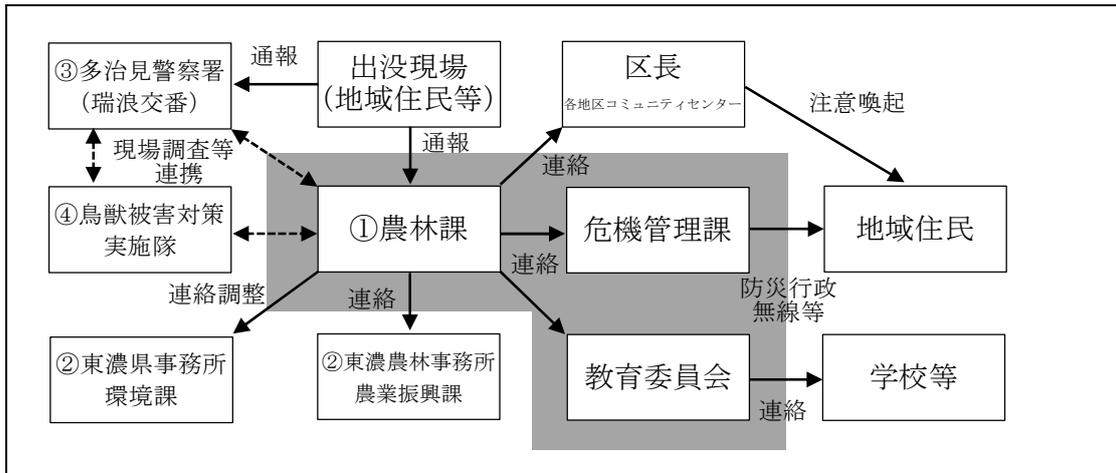
年度	対象鳥獣	取組内容
2025 ～ 2027 年度	イノシシ ニホンジカ	・鳥獣害対策講習会の実施 ・ワイヤーメッシュ柵設置地区を中心に緩衝帯（バッファゾーン）の整備

6. 対象鳥獣による住民の生命、身体又は財産に係る被害が生じ、又は生じるおそれがある場合の対処に関する事項

(1) 関係機関等の役割

関係機関等の名称	役割
瑞浪市	現地調査、付近のパトロール、市民への注意喚起
瑞浪市鳥獣被害対策実施隊	現地調査、付近のパトロール、捕獲の実施
多治見警察署（瑞浪交番）	現地調査、付近のパトロール
東濃農林事務所農業振興課	被害確認、防護柵等の再発防止に関する助言
東濃県事務所環境課	対応方法に関する助言

(2) 緊急時の連絡体制



7. 捕獲等をした対象鳥獣の処理に関する事項

・被害防止捕獲により捕獲した個体については、利活用する場合を除き原則として埋却又は瑞浪市クリーンセンターにて焼却処理する。

8. 捕獲等をした対象鳥獣の食品・ペットフード・皮革としての利用等その有効な利用に関する事項

(1) 捕獲等をした鳥獣の利用方法

食品	イノシシ及びニホンジカについては、近隣市のジビエ処理加工施設を市が確認者と認定する。
ペットフード	
皮革	
その他 (油脂、骨製品、角製品、動物園等でのと体給餌、学研究等)	

(2) 処理加工施設の取組

(3) 捕獲等をした対象鳥獣の有効利用のための人材育成の取組

9. 被害防止施策の実施体制に関する事項

(1) 協議会に関する事項

協議会の名称	瑞浪市農業再生協議会
構成機関の名称	役割
瑞浪市	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会事務局 ・瑞浪市鳥獣被害対策実施隊統括 ・関係機関との連絡調整
瑞浪市鳥獣被害対策実施隊	<ul style="list-style-type: none"> ・対象鳥獣の捕獲 ・被害発生地区の調査 ・人的被害が発生する恐れがある場合の緊急対応
陶都信用農業協同組合	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会事務局 ・市内の鳥獣被害状況に関する情報提供
岐阜県農業共済組合	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会事務局 ・市内の鳥獣被害状況に関する情報提供
瑞浪市農業委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の鳥獣被害状況に関する情報提供
日吉機械化営農組合	
大湫機械化営農組合	
大川機械化営農組合	
農事組合法人 ふかさわ	
農事組合法人 とうぶ営農	
瑞浪市農業婦人クラブ	

(2) 関係機関に関する事項

関係機関の名称	役割
東濃農林事務所農業振興課	・鳥獣被害対策に関する助言
東濃県事務所環境課	・被害防止捕獲に関する助言

(3) 鳥獣被害対策実施隊に関する事項

<p>2016年7月に設置。 2024年度は25名（市猟友会22名、農林課職員3名）を任命。 農林課長が実施隊長を務める。 鳥獣被害対策実施隊の隊員は、市職員のうちから市長が指名する者のほか、 一種銃猟免許又はわな猟免許の所持者のうち、鳥獣被害防止対策に積極的 に取り組むことが見込まれ、瑞浪市猟友会長が推薦する者のうちから、市 長が任命する者とする。</p>
--

(4) その他被害防止施策の実施体制に関する事項

- ・ 農林課職員は、狩猟免許の取得や研修等により、鳥獣害対策についての知識を得ることで、効果的な鳥獣害対策の推進に努める。
- ・ 当計画対象外の鳥獣による被害が拡大し、瑞浪市鳥獣被害対策実施隊による対策が必要となった場合は、関係機関と協議し計画を見直すことで、効果的な被害防止に努める。

10. その他被害防止施策の実施に関し必要な事項

--